



花火のまち
大仙市

(仮称) 花火伝統文化継承資料館等整備事業について

— 平成30年8月オープン予定 —



平成29年9月

大仙市企画部総合政策課

施設概要

所在地	大仙市大曲大町地内
用途地域	都市計画区域内(商業地域)
敷地面積	4465.10m ²
構造・規模	鉄骨造 4階建て
建築面積	473.78m ²
延床面積	1661.13m ²
工事費	8億5,040万6千円

※工事費には産業展示館改修工事費(1,700万円)を含む
 (新設建物と連携する出入口の設置、空調改修、トイレの洋式化、床面の土足対応等)
 ※基本計画(H26)、基本設計(H27)、実施設計(H28)

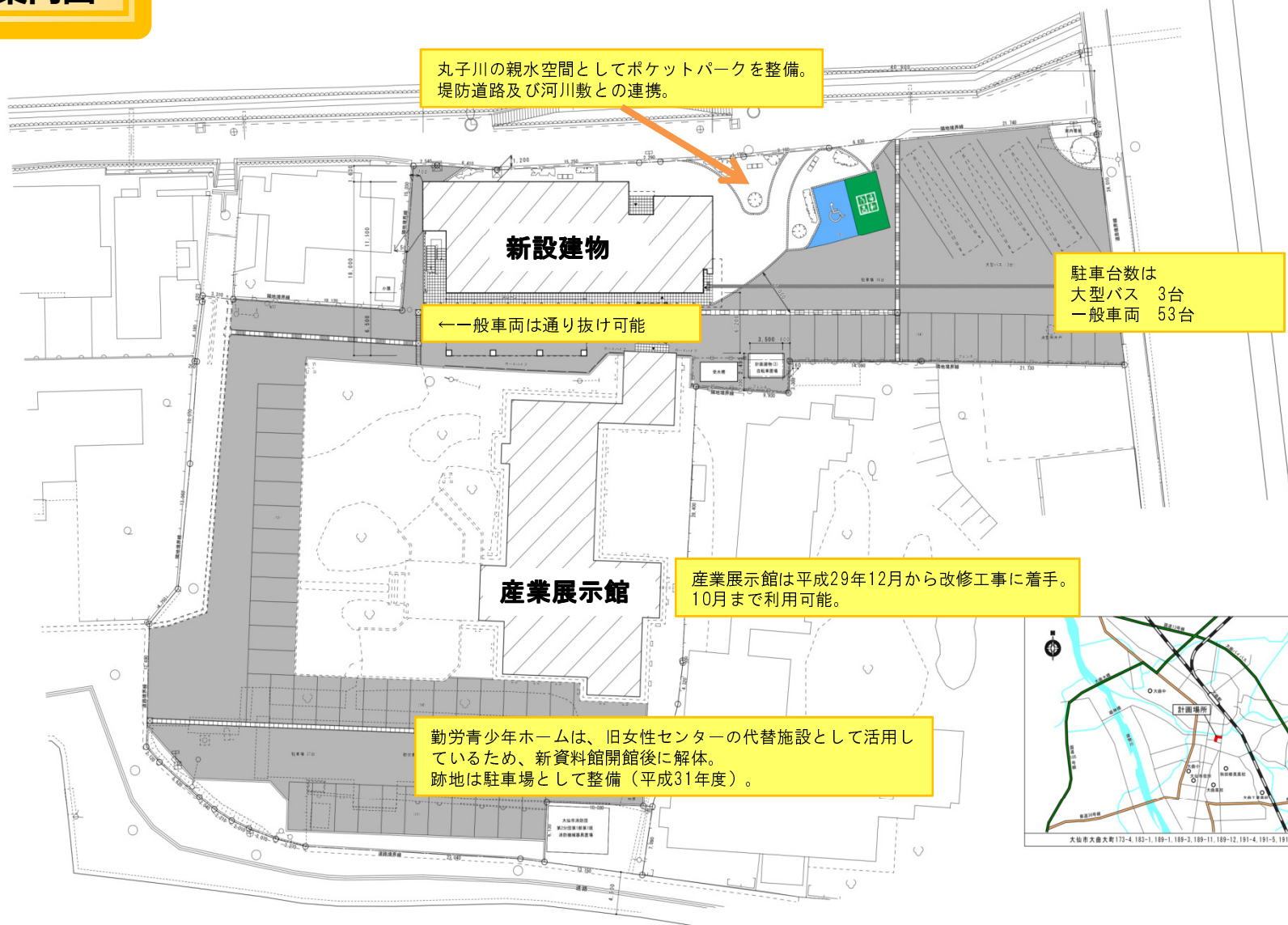


各階の主な内容

階層	面積	主な機能	施設内容
4階	449.93m ²	花火資料館機能	○展望展示ホール ○シアター 等
3階	432.00m ²	花火資料館機能	○資料整理・作業室 ○資料保管庫1・2 ○展示スペース 等
2階	432.00m ²	生涯学習機能	○会議室A1~3 ○会議室B ○会議室C(和室) ○会議室E 等
1階	319.79m ²	主に生涯学習機能	○エントランスホール ○事務室 ○会議室D(防音対応) 等



配置図・案内図



外観パース①（丸子川から）

展望室の下に再生木材をストライプ状に配置したほか、階段室の周りには茶系統色のタイルを採用するなど、全体として木質を表現した和風の意匠となっている。



階段室の右側上部にシンボルマークを設置予定（図柄は一例）



外観パース②（産業展示館から）

産業展示館との一体感を表現するため、展望室の周囲の壁面に、産業展示館の屋根と同じ黒系統色を採用。その他の壁面は産業展示館の白壁と同じ白系統色を採用している。



3階イメージ図

(仮称) 花火伝統文化継承資料館等整備事業 建築工事



4階イメージ図

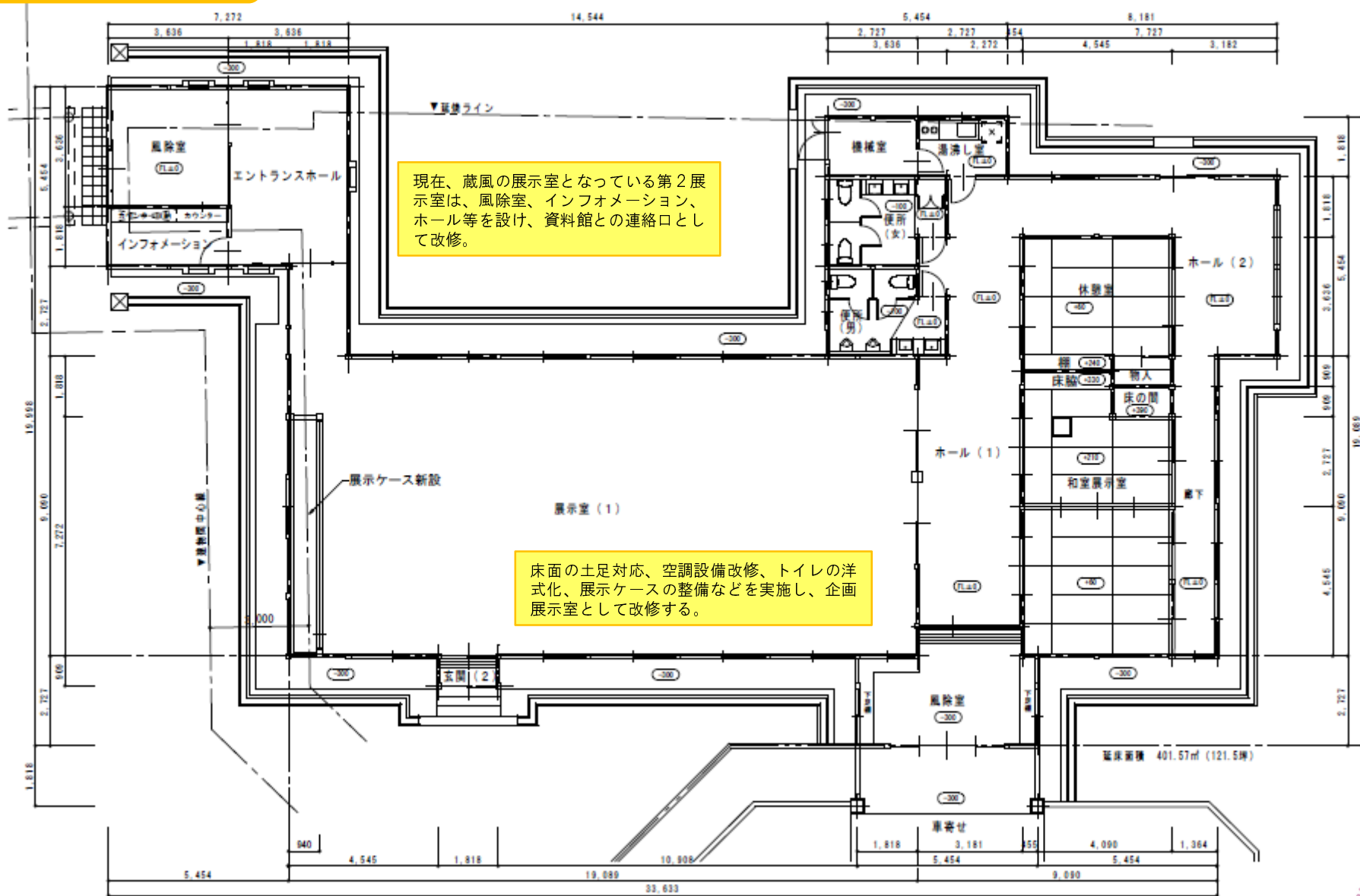
(仮称) 花火伝統文化継承資料館等整備事業 建築工事

《展望・展示スペース》
 ほぼすべての壁面がガラス張りとなることから、北方向（駅、丸子川方面）、西方向（西山、花火会場方面）を中心に市街地を一望することができる。
 全国花火競技大会の会場である雄物川河川敷はマンション等の障害物があるため、見通すことができない。

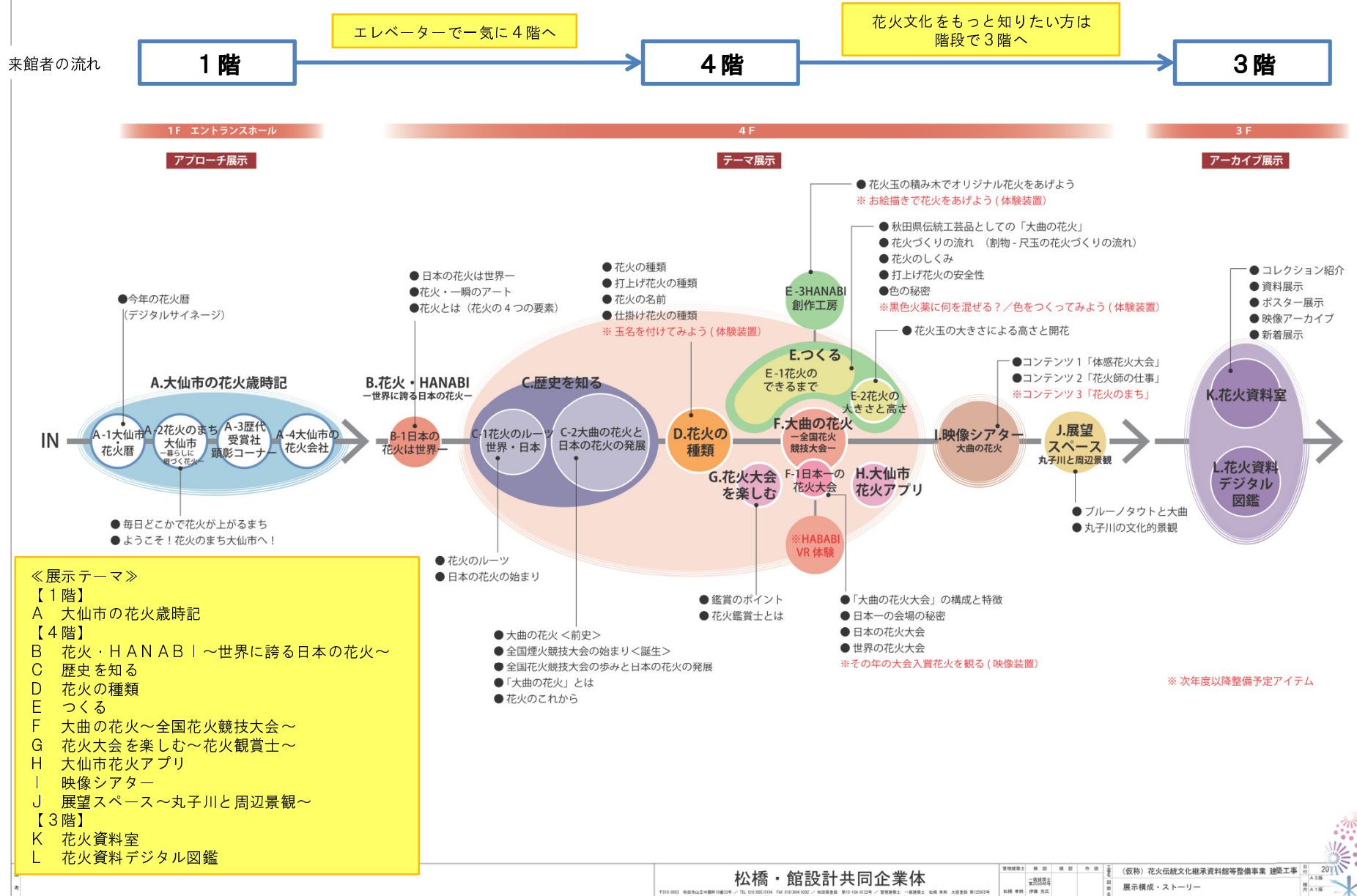
《4 K 4 面マルチシアター》
 収容人員 40名程度
 機軸席風の視聴スペースを設置
 ※常設の4 K 4 面マルチシアターは国内初



産業展示館平面図



展示構成・展示ストーリー



概略工事工程表

工事名：(仮称)花火伝統文化継承資料館等整備事業

〈工程作成者〉松橋・館設計共同企業体

